

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 23 年 9 月 22 日 (2011.9.22)

【公開番号】特開 2010-41683 (P2010-41683A)
 【公開日】平成 22 年 2 月 18 日 (2010.2.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-007
 【出願番号】特願 2008-205747 (P2008-205747)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/21 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/21

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 8 月 5 日 (2011.8.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

読取装置が複数の原稿を読取ることで得られた複数の画像を含み、当該複数の画像が複数のページに区切られている画像ファイル生成するためのデータ処理装置であって、

前記読取装置が原稿を読み取ることで得られた画像であって、1つの原稿における一部の領域に対応する画像を取得する取得手段と、

前記取得手段により順次取得された、1つの原稿における一部の領域に対応する画像を、メモリに順次記憶させることにより、1つのページに対応する画像を前記メモリに記憶させる記憶制御手段と、

前記記憶制御手段により前記メモリにページごとに記憶された画像が含まれている画像ファイルであって、当該画像ファイルに含まれるページの終了を示す終了情報を含む画像ファイルを、前記メモリ上に生成する生成手段と、を有し、

前記生成手段は、前記読取装置により1つのページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合に、前記メモリにおいて当該1つのページの画像が前記記憶制御手段により書き込まれていた位置から書き込み位置を戻し、戻された当該書き込み位置に、前記終了情報を書き込むことを特徴とするデータ処理装置。

【請求項 2】

前記生成手段は、前記読取装置による読取が途中で中断したページの画像が、前記画像ファイルに含まれる画像が出力されるとき出力対象とならないように、前記終了情報の書き込み位置を決定し、決定された当該書き込み位置に、当該終了情報を書き込むことを特徴とする請求項 1 に記載のデータ処理装置。

【請求項 3】

前記生成手段は、前記読取装置により1つのページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合であっても、ユーザによる指示に応じて、当該1つのページに対応する画像が前記出力対象となるように、前記終了情報を前記メモリに書き込んで、前記画像ファイルを生成することを特徴とする請求項 2 に記載のデータ処理装置。

【請求項 4】

前記生成手段は、前記読取装置による読取が途中で中断したページの画像が、前記画像

ファイルに含まれている画像が出力されるとき出力対象とならないように、前記終了情報を作成し、作成された当該終了情報を含む画像ファイルを生成することを特徴とする請求項 1 に記載のデータ処理装置。

【請求項 5】

前記読取装置は、前記画像ファイルの生成処理を終了させるためのユーザによる指示に応じて、前記読取を中断することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のデータ処理装置。

【請求項 6】

前記読取装置は、前記メモリにおいて、前記記憶制御手段が画像を記憶させるためのメモリ領域が不足した場合に、前記読取を中断することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のデータ処理装置。

【請求項 7】

前記生成手段は、前記メモリ領域の不足のために、前記読取装置により 1 つページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合、前記メモリにおいて当該 1 つのページの画像が書き込まれていた位置から戻された書き込み位置で、当該画像に上書きして、前記終了情報を書き込むことを特徴とする請求項 6 に記載のデータ処理装置。

【請求項 8】

読取装置が複数の原稿を読取ることによって得られた複数の画像を含み、当該複数の画像が複数のページに区切られている画像ファイルを生成するためのデータ処理方法であって、

前記読取装置が原稿を読み取ることによって得られた画像であって、1 つの原稿における一部の領域に対応する画像を取得する取得工程と、

前記取得工程において順次取得された、1 つの原稿における一部の領域に対応する画像を、メモリに順次記憶させることにより、1 つのページに対応する画像を前記メモリに記憶させる記憶制御工程と、

前記記憶制御工程において前記メモリにページごとに記憶された画像が含まれている画像ファイルであって、当該画像ファイルに含まれるページの終了を示す終了情報を含む画像ファイルを、前記メモリ上に生成する生成工程と、を有し、

前記生成工程では、前記読取装置により 1 つのページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合に、前記メモリにおいて当該 1 つのページの画像が前記記憶制御工程において書き込まれていた位置から書き込み位置を戻し、戻された当該書き込み位置に、前記終了情報を書き込むことを特徴とするデータ処理方法。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のデータ処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】データ処理装置、データ処理方法、およびプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、複数の画像を含む画像ファイルを生成するためのデータ処理装置、データ処理方法、およびプログラムに関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

本発明は上記の課題を鑑みてなされてものであり、読取装置により1つのページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合であっても、画像ファイルを適切に生成することができるデータ処理装置、データ処理方法、およびプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

本発明のデータ処理装置は、読取装置が複数の原稿を読取ることによって得られた複数の画像を含み、当該複数の画像が複数のページに区切られている画像ファイルを作成するためのデータ処理装置であって、前記読取装置が原稿を読み取ることによって得られた画像であって、1つの原稿における一部の領域に対応する画像を取得する取得手段と、前記取得手段により順次取得された、1つの原稿における一部の領域に対応する画像を、メモリに順次記憶させることにより、1つのページに対応する画像を前記メモリに記憶させる記憶制御手段と、前記記憶制御手段により前記メモリにページごとに記憶された画像が含まれている画像ファイルであって、当該画像ファイルに含まれるページの終了を示す終了情報を含む画像ファイルを、前記メモリ上に生成する生成手段と、を有し、前記生成手段は、前記読取装置により1つのページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合に、前記メモリにおいて当該1つのページの画像が前記記憶制御手段により書き込まれていた位置から書き込み位置を戻し、戻された当該書き込み位置に、前記終了情報を書き込むことを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

本発明によれば、読取装置により1つのページに対応する画像が読み取られている途中で当該読取が中断された場合であっても、画像ファイルを適切に生成することができる。